



— 教育ネットワーク中国 メールマガジン —

戦略的大学連携 No. 11 2009年 11月 27日



教育ネットワーク中国シンポジウム 報告

地域で生きる若者のためのキャリア講座「中山間地域における担い手の育成」

平成 21 年 11 月 7 日（土）、「中山間地域における担い手の育成」をテーマにシンポジウムを庄原実業高校体育館で開催した。私がコーディネーターを務め、県内の中山間地域で担い手として活躍する 3 人と庄原実業高校の生徒 2 人をパネラーとして、庄原実業生が将来備北地域で担い手として生きていくことについて意見を交わした。

庄原市東城町でアイガモ農法による安全で安心できる米作りをしている(株)藤本農園の藤本聡代表取締役は、「小学 2 年の担任に農業の重要性と魅力を教えられたこと」が農業を継ぐきっかけであったと述べた。県立大学校を卒業後すぐに就農した藤本さんは、「地元の小中学生への食育教育や都市の消費者との交流を進める中で自らも成長する」ことにやりがいを見出している。

2 人目のパネラーは庄原市高野町で「女子高生キムチ」という斬新な商品名でキムチを全国に販売する北備建設(株)の松森悦子代表取締役である。松森さんは「新規事業で不安もあったがユニークな商品名から多くのマスコミで取り上げられて販売量は増加している」と現状を分析し、今後も地元産野菜を使うことで地域の活性化に役立ちたいと今後の抱負を語った。

愛媛県から大学院修了後にせら夢公園に 1 ターンした猪谷信忠主任は、世羅町で就職した動機として「学生時代の環境教育の実践者達との交流」をあげた。里山が人の手によって守られている自然であることを、多くの人に伝えることができ、今の仕事に満足している様子を高校生に伝えた。

生活科学科 3 年の土河美紀さんは「社員の休日の過ごし方」、生物生産学科 3 年の横山光亮君は「庄原実業生へのアドバイス」などについて講師に質問していた。

最後に、県立広島大学の野原建一名誉教授は「中山間地域の担い手の充実した仕事ぶりを学ぶことができた。今後の指針としてほしい」と全体をまとめた。

庄原実業生を中心に 400 名の高校生、教員や保護者などが参加し、真剣に講師の声に耳を傾けていたのが印象的であった。

長引く不況で先行きが見えなくなっている高校生に、このシンポジウムを通じて中山間地域で担い手として働くという選択もあるのだと希望を持ってもらえたように思う。

広島経済大学准教授 山本公平

「-----」
進 捗 状 況
「-----」

<後期遠隔授業>

10 月～11 月までの間に広島文教女子大学、広島女学院大学、比治山大学短期大学部、安田女子大学、広島経済大学の遠隔授業を配信しました。新型インフルエンザの影響で学級閉鎖のある中、全員が毎回の授業に残念ながら参加できませんでしたが、日彰館高校の井田先生からは「生徒は興味を持って授業を受けていたように思う」、向原高校の佐伯教頭からも「広島女学院大学の英語の授

業も回線・音声とも問題なく生徒は大変喜んで授業を受けていた」と感想が寄せられています。広島文教女子大学では簡単な心理の実験を実施、安田女子大学の「保育入門」では唄を歌い、比治山大学の「保育道」では折り紙を折る、広島経済大学の「経済を見る目を磨く」では動画を配信するといった特徴のある授業を実施されました。「遠隔授業とは何？」と見学に来る生徒もあり、興味を示されている様子が伺えたそうです。IT技術をまじかに見ることができ、高校生は貴重な体験をしたのではないのでしょうか。

12月には広島工業大学の授業を配信します。

県立広島大学（庄原キャンパス）で行われている遠隔授業に庄原実業高校と三次高校の生徒が毎週木曜日1月21日まで総計12回、バスを利用して参加しています。

<バスを利用した公開講座A>

12月6日に三次高校2年生19名が広島修道大学の学部学科説明、模擬授業、施設見学ののち、「広島キャンパスフェスティバル'09オープンキャンパスブース」で開催されている進路相談プログラムに参加します。

<ひろしまカレッジ>

生涯学習講座の担当者による連絡会を開催しました。関係団体から来年度の実施に向けての意見交換と質疑応答を行ないました。来年度の講座は12月に依頼文書を発送します。引き続きご協力くださいますようお願いいたします。

（事務局）

会 議 報 告

11月2日（月）

ひろしまカレッジ連絡会（広島国際学院大学立町キャンパス）14時～

11月19日（月）

第8回戦略的大学連携運営委員会（広島市青少年センター）17時～

お 知 ら せ

◆ 広島学の現状と課題（情報交換会）

日時：2009年11月28日（土）14時～

場所：エリザベト音楽大学

◆ 「これからの教師像 2009」

日程：2009年12月12日（土）13日（日）

場所：広島国際大学（国際教育センター）

受講料無料・定員150人（先着順）11月27日現在112名

詳しくは <http://www.enica.jp/teacher/2009/index.html>

<発行：問合せ先> 教育ネットワーク中国

〒730-0011 広島市中区基町10-3（広島県庁内 自治会館3階）

TEL 082-209-8044 FAX 082-209-8045

E-mail office@enica.jp URL <http://enica.jp/>

※等幅（固定幅）フォントでご覧ください。

※お預かりする個人情報、適切に管理し、承諾なく上記の目的以外に利用すること、第三者に開示することは一切ありません。

※内容の無断転写を禁止します。